

鳴門高校の取組紹介と 意見書プレゼンテーション

○意見書 アンケートを踏まえて

日付: 年 月 日

HRNO()NAME()

鳴門市議会に請願書を書いてみよう

- ①教育 ②福祉 ③観光 ④交通
⑤仕事 ⑥スポーツ ⑦その他()

(1)何を請願しますか？

①誰に対する支援か？ ②どのような内容か？ ③理由

①

老若男女とわず、誰でも住みやすい街に

②

道を舗装してほしい。

→特に学校や幼稚園、保育所周辺。
公園をきれいにする、街灯の増設。

③

道が悪いと事故が多い。鳴門高校へもマナーが悪いとの苦情あり。→ルールを守っていても狭い。ガタガタをよけているだけ。

④アンケート結果の何を反映したか？

交通や道路環境に関心を持っている人が多かった。

(2)期待される効果は何か？鳴門市のどのような問題が解決されるか？

バリアフリー、ユニバーサルデザインの街を掲げることは、すべての人が住みやすく、愛着も湧く。
→良好な人間関係を生む。社会参画の促進。

(3)実現可能性を高めるための方法・提案

・特に直したい箇所を絞って、できるところから。
→まずはスクールゾーンを整備。

(4)請願書の変更点とその理由

・最初は観光客に向いていたけれど、アンケートをみると、多くの方が道の舗装や街灯の増設を望んでいた。早く不安を解消していくべき。

○意見書 アンケートを踏まえて

日付: 年 月 日

HRNO()NAME()

鳴門市議会に請願書を書いてみよう

- ①教育 ②福祉 ③観光 ④交通
⑤仕事 ⑥スポーツ ⑦その他(遊び)

(1)何を請願しますか？

①誰に対する支援か？ ②どのような内容か？ ③理由

① 学生（若者世代）

② 学生が楽しめるような行事を企画してほしい。

→鳴門渦潮高校が考えたニュースポーツを

「鳴門市といえば」にしていく。

→学生も参加者としてだけでなく、ボランティア

として参加することで同世代の繋がりを創出。

③

青春時代を過ごした鳴門への定住促進

④アンケート結果の何を反映したか？

10年後も住んでいたいと答えた人の少なさ。

(2)期待される効果は何か？鳴門市のどのような問題が解決されるか？

イベント→思い出, 出会いや繋がりの場。

経済効果（公共交通, 宿泊, お土産）

イベントを核に, インフラ整備。

イベントの企画・運営の経験は財産に。

まちづくりに関わった経験→鳴門市を担う人材を発掘。

(3)実現可能性を高めるための方法・提案

・スポーツ, 音楽や食など若者が関心をもつもので, 鳴門には活用できる資源は多いはず。

→新たにお金をかけなくても資源はある。

(4)請願書の変更点とその理由

・中高生メインで考えていたけれど, 大学生や専門学生も含めることで, SNSなどで関わる人を巻き込んでいきやすいかなと思った。

・受け身だけではいけないと思ったので, 若者が企画や運営に関われる機会の提供も大切と考えた。

○意見書 アンケートを踏まえて

日付: 年 月 日

HRNO()NAME()

鳴門市議会に請願書を書いてみよう

- ①教育 ②福祉 ③観光 ④交通
⑤仕事 ⑥スポーツ ⑦その他()

(1)何を請願しますか？

- ①誰に対する支援か？ ②どのような内容か？ ③理由

- ① 鳴門市在住で鳴門市の学校に通っている学生
- ② 検定や資格取得の受検料の補助
- ③ **経済的な理由で資格取得を断念することは、本人にとっても、人材輩出の観点からももったいない。**
- ④アンケート結果の何を反映したか？
若者の回答率が高かったなので、若者向けで考えた

(2)期待される効果は何か？鳴門市のどのような問題が解決されるか？

教育水準の向上
学ぶ意欲が高い学生が集まることが期待される。
多様な進路選択が可能になる
教育により鳴門を支える人材を育てる。
→ **Uターンの動機に（育ててもらった鳴門に恩返し）。**

(3)実現可能性を高めるための方法・提案

- ・お金の確保
- ・何でも使える給付金ではなく、資格試験限定の補助金制度は作れないか。

(4)請願書の変更点とその理由

- ・最初は観光振興を考えていたけれど、**鳴門に住む若者にメリットのあるもの**にしたいと思ったから。
- ・資格取得の補助にした理由は、就職や進学にかかる金銭的な支援だけでなく、可能性を広げていくための**スキルアップ支援も大切**だと思ったから。

○意見書 アンケートを踏まえて

日付: 年 月 日

HRNO()NAME()

鳴門市議会に請願書を書いてみよう

- ①教育 ②福祉 ③観光 ④交通
⑤仕事 ⑥スポーツ ⑦その他()

(1)何を請願しますか？

- ①誰に対する支援か？ ②どのような内容か？ ③理由

① 10代, 20代の若い子育て世代

② 託児所の充実
→多様な働き方や多様な家族形態に
対応した託児所を整備していく。

③ 妹や弟の世話をしたり, 親の様子を見てい
ると, **やはり仕事と子育ての負担は大きいと感じた**から。

④アンケート結果の何を反映したか？

意外にも, 10代が子育てに関心をもっていた。

(2)期待される効果は何か？鳴門市のどのような問題が
解決されるか？

ヤングケアラー対策。
ワークライフバランスの推進による少子化対策。
出生率の向上。
子育てしやすい環境は就職先としての魅力にもなる。

(3)実現可能性を高めるための方法・提案

- ・育児や介護休暇の取得促進を事業所に義務づける
条例。→補助金か罰則
→託児所職員だけに負担を押しつけない。
- ・託児施設併設の事業所に優遇措置。

(4)請願書の変更点とその理由

- ・強制力をもたせるために条例化
- ・メリットやペナルティを科すことで取組を進める。
→人を動かしていくためには仕掛けが必要。